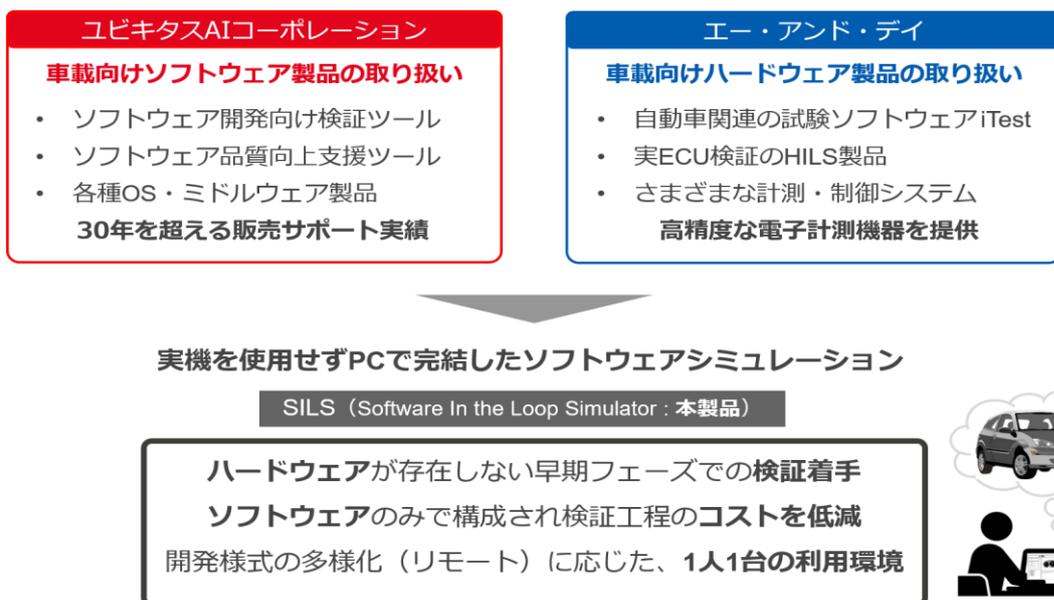


株式会社エー・アンド・デイは、  
株式会社ユビキタスAIコーポレーションと  
車載システムソフトウェア開発用シミュレーターの共同開発に  
ついて業務提携することを発表いたします。

株式会社エー・アンド・デイ（本社：東京都豊島区、代表取締役執行役員社長：森島 泰信）は、株式会社ユビキタスAIコーポレーション（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：長谷川 聡氏）と車載システムソフトウェア開発用シミュレーターの共同開発ならびに販売に関する業務提携で合意し、個別の車載システム開発環境に合わせて最適化できるPCベースの車載システムソフトウェア開発用シミュレーター（以下「本製品」）を、2021年4月の販売開始を目指して共同開発することを発表いたします。

## 【1. 業務提携イメージ】



## 【2. 業務提携の目的と内容】

Connected(コネクティッド)、Autonomous/Automated(自動化)、Shared(シェアリング)、Electric(電動化)のそれぞれの頭文字をとった「CASE」領域での技術革新への対応は、車載システムを開発するメーカー各社にとって喫緊の課題となっています。これに伴う車載システムを構成する機能数の増加は、プログラムのボリュームを2次関数的に増大させ、開発崩壊を未然に防ぐための効率化やその取り組みは、それ自体が各メーカーにとって製品開発の差異化の源泉となり得ます。経済産業省は、開發生産性の向上を目的としたMBD（モデルベース開発）の推進を重点政策の一つとして位置づけており、次世代自動車等の開発加速化に関わるシミュレーションの重要性が、これまで以上に高まっています。

シミュレーション技術には、車載ソフトウェア開発の工程別に、モデルでの検証（MILS<sup>※1</sup>）、ソースコードでの検証（SILS<sup>※2</sup>）、実ECU<sup>※3</sup>での検証（HILS<sup>※4</sup>）といった種類があります。車載ソフトウェア開発が大規模化・複雑化するなか、ソースコードに対して機能変更・追加を行う場合は、ソースコードの機能・性能検証を行うSILSと、実ハードウェア、オブジェクトコードで機能・検証を行うHILSとの連携が開発の効率化に有効な手法と考えられています。

※1 MILS (Model-in-the-loop simulation)

制御装置と制御対象等のモデルを用いたシミュレーション

※2 SILS (Software-in-the-loop simulation)

制御装置と制御対象等のソースコードを用いたシミュレーション

※3 ECU (Electronic Control Unit)

主に自動車に搭載される電子制御ユニットのこと

※4 HILS (Hardware-in-the-loop simulation)

実制御装置ECUと仮想制御対象等を用いたシミュレーション

ユビキタスAIコーポレーションは、これまで培ってきた幅広い組込みソフトウェア技術と先進的な車載向けソフトウェアを組み合わせ、自動車開発に適したソフトウェアプラットフォームや開発環境を提供しています。また、長年にわたる車載向け開発環境におけるソフトウェア製品の販売、サポートで得た知見を持っています。

エー・アンド・デイは、高精度・超高速の「A/D（アナログ/デジタル）変換技術」をコアとして多種多彩な電子計測・計量機器を提供しています。自動車開発においては、台上試験システムやセンサー技術、HILSなどさまざまな計測技術シミュレーションシステムを提供、より正しく、より精密な計測を追求しています。

ユビキタスAIコーポレーションとエー・アンド・デイは、両社の強みを活かして本製品を開発し、販売することで合意しました。

このたびの業務提携に基づき両社が共同で開発する本製品は、制御装置と制御対象などのシステム全体のシミュレーションをソフトウェアで行うことで、PCのみで制御ソフトウェアの検証を可能にするものです。車載システムの開発メーカーは、各社の開発プロセスに応じて、ソースコードベースでソフトウェア開発における検証プロセスの最適化と効率化を図ることができます。

### 【3. 本製品の主な特長】

- 開発環境構築期間が短い（最短数日～）
- HILSでのテストケースの再利用が可能
- パフォーマンス、タイミング検証が可能
- 自動テスト機能
- 顧客ニーズに合わせた柔軟なライセンス体系（リモートワークにも対応可能）

今後、ユビキタスAIコーポレーションとエー・アンド・デイは、2020年10月にβ版のリリース、2021年4月の正式販売開始を目標に開発を進めてまいります。

#### 【4. 両社のコメント】

##### ＜株式会社ユビキタスAIコーポレーション 代表取締役社長 長谷川 聡氏のコメント＞

この度、エー・アンド・デイ様と協業できることを大変嬉しく思います。エー・アンド・デイ様がこれまで取り扱ってこられた自動車開発の分野で高い競争力を持つハードウェア製品と、それに関する知見は、ソフトウェア製品を中心に扱ってきた弊社にとって、非常に心強いものです。今回の協業によって、ハード・ソフトの両面で、専門性が高く、広範なノウハウを提供することで、多くの自動車ソフトウェア開発現場のユーザー様に技術革新をもたらし、価値創出の加速につながる支援ができるものと期待しています。

##### ＜株式会社エー・アンド・デイ 取締役 執行役員 古川 哲のコメント＞

エー・アンド・デイは、ユビキタスAIコーポレーション様と提携できることを心より歓迎しています。ユビキタスAIコーポレーション様は、高度な組込みソフトウェアソリューションを開発してきた長い歴史を持ち、車載向け向けソフトウェア開発についての知見も豊富にお持ちです。弊社が計測・制御・シミュレーション技術を生かしこれまで提供してきたHILS製品と、今回の協業で生まれるSILS製品が連携することにより、お客様の車載ソフトウェア開発の効率化を図ることが可能になると考えます。高度化する制御開発に直面するお客様に対して、業務効率の改善の新しいソリューションの提供ができると確信しています。

#### 【5. 業務提携契約締結日】

2020年6月17日

##### ■ 株式会社ユビキタスAIコーポレーション（証券コード：3858）について

ユビキタスAIコーポレーションは、組込み機器開発に必要とされるソフトウェアを中心とした自社開発製品および海外メーカー製品の販売・サービス提供を行う企業です。標準規格に準拠した製品から、最先端の製品まで、豊富な製品・サービスラインアップと開発プロジェクトを支援するエンジニアリングサービスを提供しています。高度な技術開発力と専門知識で「お客様」、「社会」のより良い未来に貢献します。

本社所在地：東京都新宿区西新宿1-21-1 明宝ビル6F

URL：<https://www.ubiquitous-ai.com/>

##### ■ 株式会社エー・アンド・デイ（証券コード：7745）について

エー・アンド・デイは、電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、その他電子応用機器の研究開発、製造、販売を行う企業です。より正しく、より精密な計測を追求し、現状にとどまることなく、新たな技術・事業の創造に向けて前進することにより、お客様による価値の創造を支援します。

本社所在地：東京都豊島区東池袋三丁目23-14

URL：<https://www.aandd.co.jp/>

##### ■ 投資家の皆様へ

本ニュースリリースは、ユビキタスAIコーポレーションおよびエー・アンド・デイの定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当社業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である、決算短信などをご参照ください。

---

## 会社概要

会社名 : 株式会社エー・アンド・デイ  
本店所在地 : 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14  
代表者 : 代表取締役執行役員社長 森島 泰信  
設立 : 1977年5月  
資本金 : 6,388百万円  
市場情報 : 東証1部 7745  
事業内容 : 電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、工業計測機器、その他電子応用機器の研究開発・製造・販売

---

<本件に関するお問い合わせ先>

**AND** 株式会社 **エー・アンド・デイ**

TEL : 03-5391-6136 総合戦略企画室 清水 元和

(取材・問い合わせ専用です。広告営業はお控えください)

<https://www.aandd.co.jp>